

令和7年11月25日

企業・団体 各位

## 「減災実践準備室 設立のご案内並びに参加協力のお願い」

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素より地域活動ならびに社会貢献への深いご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

このたび「まるごと TOYAMA」では、家庭防災を推進する新たな取り組みとして「減災実践準備室」を正式に設立いたしました。これまで清掃活動や地域イベントを通じて築いてきた行政・企業・団体・市民の皆さまとの信頼関係を基盤に、地域に減災文化を広げる第一歩を踏み出すものです。

行政においては、防災セミナーや避難訓練などを通じて防災の重要性が広く共有され、多くの方がその必要性を理解されています。しかしながら、家庭における備えは十分とは言えません。富山県は「災害が少ない」という安心感から、家庭防災が後回しになりやすく、また「行政が対応してくれるだろう」「周囲がまだ取り組んでいないから自分も大丈夫だろう」といった意識も加わり、行動につながりにくい現状があります。

しかし、災害はいつ発生するか分かりません。

家具の固定、備蓄の見直し、生活動線の確保、家族間の連絡方法の確認など、日常生活の中でできる小さな一歩を積み重ねることが、家庭防災の推進において重要です。

また、企業・団体が率先して取り組む姿勢を示すことで、社員や会員の家庭へ広がり、やがて地域全体に「減災文化」が根付いていくことが期待されます。こうした取り組みは企業・団体の社会的評価の向上にもつながります。

つきましては、まず Facebook グループ「減災実践準備室」へのご登録をお願いいたします。

災害時には「Safety Check」を活用した安否確認や支援の呼びかけにもご利用いただける環境を整えております。日頃の情報共有や、慣れられましたら情報発信にもぜひご協力ください。

企業・団体の皆さまのご参加は、家庭防災を当たり前とする地域文化の醸成に直結いたします。これまでの信頼関係を活かし、共に富山から「減災文化」を広げ、安心して暮らせる地域づくりを進めてまいりましょう。

敬具

Facebook グループ名：減災実践準備室



お問い合わせ先  
富山県地域活性化団体 まるごとTOYAMA  
会長 小堀 友嗣

